

EconomicsSeminar1

4 units 3rd-year(whole year)

Kazuyuki Ishida · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target) 財政学についての基本的な理解を深める

Outline) 財政学の基礎を習得するため、演習形式で受講生の報告を中心にして、テキストの輪読を行う。テキストは、受講生諸君と相談のうえ、決定する。

Keyword) 行財政改革, 税制改革, 財政, 財政分析, 地方財政

Relational Lecture) “public finance 1”(1.0), “PublicFinance2”(1.0)

Goal)

1. 財政学の理解を深める。
2. 学生同時の親睦を深める
3. 財政分析の手法に慣れる

Schedule)

1. ガイダンス
2. 財政学とは何か
3. 日本財政の現状と課題
4. 予算制度
5. 市場メカニズムと資源配分の効率性
6. 資源配分機能 (1):公共財
7. 資源配分機能 (2):外部効果
8. 資源配分機能 (3):費用逡減産業
9. 所得再分配機能
10. 経済安定化機能 (1):自動安定化装置
11. 経済安定化機能 (2):裁量的財政政策
12. 国と地方の役割分担
13. 国と地方の税源配分
14. 政府間財政関係 (1):地方交付税
15. 政府間財政関係 (2):補助金
16. 官民の役割分担
17. 政府の捉え方 (1):慈悲深い政府
18. 政府の捉え方 (2):リバイアサン政府
19. 集団的意思決定の理論:公共選択の考え方
20. 財政の持続可能性
21. 日本の税制の現状と課題
22. 所得課税
23. 消費課税

24. 資産課税

25. その他の税:目的税

26. 公債 (1):国債

27. 公債 (2):地方債, 地方債計画

28. 社会保障 (1):医療

29. 社会保障 (2):年金

30. 財政政策

Evaluation Criteria) 授業への取り組み状況などにより評価する

Re-evaluation) なし

Textbook) 未定 (受講生と相談の上, 決定)

Webpage) <http://www.geocities.jp/zaiseigakulab/index.html/>

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219432>

Contact)

⇒ Ishida (2206, +81-886567169, k-ishida@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 随時)